



令和 3 年度

PTA 役員研修会

報 告 書

日 時 令和 3 年 6 月 26 (土)

午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会 場 東京学館新潟高等学校

新潟市小中学校 PTA 連合会



正副会長部会（小学校 A グループ）

司会：川内 龍明（新津第一小学校）

参加人数：8名

① あいさつ 問題点など(本年度計画なども含めて)

議 題

A小学校：50周年事業の実行委員を発足（資料参照）

Q：環境整備を実施をするにあたり、中止になったが問題になったことは？

A：実施上は問題はなかった。草取りも間隔OKだったが、お茶の水分補給がコロナ対策が不十分でワチャワチャであった。

- ・企画が大変、情報収集も不十分。
- ・iPad 持ち帰る所と帰らない所がある。
- ・自主学习でも家で使用する学校もあり。

B小学校：児童のみ(60名弱)2~3h。校区民などは中止。行事の制限、範囲を決めるのが大変。合併問題あり。

C小学校：75周年。PTAの負担を減らしていきたい。運動参観日。

D小学校：ほぼ中止。運動会半日。児童不満足。CS。

E小学校：ほぼ中止。陸上競技場 Fa1 名。ソーシャルディスタンスOK。

- ・オンラインでの通知併用。LINEで全校児童に通知したい。
- ・エアコンPTA会費から。

F小学校：役員の立候補がない。全校児童にOをつけ。「PTAは任意だ」と言う人への対応。

G小学校：業者企画。人数(希望制)での企画。コミ協、子ども会での大規模な会があったが、事前に募集して行う予定(やきいも大会)。学年行事は1時間程度で児童のみで実施予定。書面決議を可能にした。

H小学校：780名。総会は委任状。三役、任期2年。ポイント制、一人4P貯まったら受けなくてよくなる。(例：企画運営2P、学年1Pなど)

文庫でPTA会費を使う

保護者のコミュニティを深めて欲しい

説明会を行う(PTAとは?)

} 横の繋がりを！！

- “できない人” への対応「できることをして欲しい」、各部長への根回し。
- 連絡はLINE で、各部長 LINE、教頭先生の一斉メール。
- ラジオ体操、町内子ども会で行う。
- グラウンド清掃。
- 運動会は徒競走、マラソン記録会。
- 街頭指導を行っている。
- 体操着のリサイクル。
- PTA 会費が余ったので、進学祝い、進級祝い。

<フリートーク>

○ PTA 役員の選出について

- 推薦、立候補はほとんどない。
- 三役を2年間やればしなくていい。
- 今までは教頭先生主導だったのが、PTA にまわってきた。実際教頭先生が大変。
- LINE の活用。
- Zoom 会議、録音機能で議事録がわりになるのか？
- 引継ぎについて、USB で活動記録も入れて、PC のない人との対応 → 役員室で PC、学校がやっている時間帯で引継ぎ用 PC を使う。
- 一斉メールでのお便り “あんしんメール”、保護者 ⇄ 学校、LINE の学年グループは、個人情報の観点からダメ？

正副会長部会（小学校Bグループ）

司会：齋藤 真人（亀田東小学校）

参加人数：8名

- ふれあいスクールについて
 - ・子どもたちと活動する(地域住民と一緒にするもの)。
 - ・放課後に。
- Zoom の活用でスムーズにできると思う。
- iPad について。
- インターネットについて → PTA 事業で開催した。
- SNS について。
 - ・月に数回 SNS（ゲーム）をしない日を設けている(学校側の事業)。
 - ・SNS 問題については、親と子どもで勉強会をするべき。
- スポーツ教室について
 - ・テニス、サッカー、ポートを PTA 事業で開催。
 - ・体育館でフロアカーリングを開催。
- 地域教育について。
- 水泳について。
- 周年について。
- 連絡メールについて。
- PTA 活動について(ボランティア活動等)。

正副会長部会（小学校 C グループ）

司会：田中 愛子（松野尾小学校）

参加人数：7名

○ 自己紹介

○ 情報交換（コロナ禍による学校計画）

- ・連絡網がないので、各学年が作っている。昨年まで学校で配付があった。
- ・運動会を土曜日午前中、地域テントを立てず実施。
- ・講演会をオンラインにて実施するか検討中。
- ・修学旅行の映像、普段の学校風景を文化祭で流す。
- ・学年入れ替えをし工夫して、運動会を実施。
- ・1/2 卒業式。
- ・学校同士で情報交換(どこまでやったのか…)。
- ・学年入れ替えをし、PTA 役員でグラウンド整備。
- ・SNS について、PTA で警察より話をしてもらった。
- ・放課後ふれあいランドを検討中。
- ・PTA の選挙は困難 → 役員決め、学年委員を決める。
- ・キャンプ、スキーもやっていたが、去年は中止、今年はできるだけやろうと検討中。
- ・バザーも飲食でなく、持ち帰りにして検討中。やれることは保護者でやろう。
- ・人は変わるけど引継ぎができていなくて、その学校の伝統がなくなっている。
- ・活動費を物品にする。保護者同士のコミュニケーションがなく、web とか案を出してみた。
- ・運動会は午前のみ。グラウンド入口に長机を置いて、検温とアルコール消毒を実施した。
- ・アートフェスティバルは、今年も作品鑑賞のみ。文化祭は、バザーはないが商店から食べ物は出していたが、中止。
- ・記念式典、6年生のみ記念品をやった。

○ バザー

- ・今年バザー委員を設置し、テイクアウトで提供する。
- ・卒業生から体操着をもらい、バザーで売る「人気」(体育館で行う) 学校は消極的、時間差を取り入れ、人を流す。
- ・例年通り食券を用意するが、テイクアウトで持ち帰る。

○ タブレット

- ・夏休みの制限、教育委員会でセキュリティは、学校で勝手に決められないとなっている。(持ち帰っているところは、20:00 まで)
- ・タッチペン → 業者で購入(PTA 会費)。
- ・東京(PTO をモデルとしてやっている) → やりたい人だけ集まってやる。
- ・毎週土曜日、ふれあいスクール(図書館、グラウンド、体育館開放)。
- ・授業参観を学年行事に充てている。
- ・弥彦山登山 → 地域ウォークラリー “地域のいいところを知ろう”

※ PTO…「できるときに、できる人が、できることをやる」が基本。

正副会長部会（小学校Dグループ）

司会：金子 圭輔（月湯小学校）

参加人数：8名

- 運動会中止 → 体育授業を参観できるようにした(開催日分散)。
- PTA 予算を使って、栽培セット(根菜)、石けん作りセットを購入し配布。
- PTA 行事がほとんど中止になっているところと、何かしらをるところとあった。
- 「まきっこエール飯」を実施。地元の飲食店を応援。運動会や卒業式に合わせて食券を販売して応援した。
- PTA の余った予算で、運動会の DVD を作り配布。
- 児童が車と接触する事故があり、マナー講習会を実施。
- PTA として、メール配信システムやクラウド化を考えている。
- PTA の役員決めについて意見交換をした。

☆ コロナ禍での活動

- 草取り、側溝清掃。
- バザー中止。運動会は、児童ひとりにつき保護者2名。ベルマーク活動
- スポーツレクリエーション。
- Zoom 役員会議。

正副会長部会（小学校 E グループ）

司会：若月 苗子（木崎小学校）

参加人数：6 名

A 小学校：

- ①三役を 2 年やればそれ以降は免除。規約を分かりやすくすることで、立候補が増える。
- ②昨年度は運動会中止、体育の時間に学年ごとに実施。修学旅行中止 → 学校ピカピカ計画。
- ③運動会をどうするかは、学校が決める。

B 小学校：

- ①昨年度は活動中止、学年部の予算はプレゼントで消化。
- ②今年度の課題
 - ・活動を減らす。ゆったり活動。仕事との両立。男女共同参画。アナログでの課題を抽出。組織を変更、副会長 9 名に仕事を公平に分担、総務部を新設。
 - ・IT 化を推進。Google ドライブで共有。全役員 LINE グループ。コピー機を高機能なものに変更。学校との連絡をメールに。会議を Zoom で、リアルと併用。

C 小学校：

- ①役員選出はポイント制。会長・副会長 2 ポイント、2 年で 4 ポイントなど。学校が保護者のポイントを管理。体操着リサイクル。
- ②主な仕事、行事 → ・側溝清掃・運動会補助・広報紙発行・交通指導・なかよしランド(ふれあいスクールとは別)。

D 小学校：

配布資料を参照。

E 小学校：

- ・会長、副会長の立候補者がいない。
- ・昨年度の活動、運動会は保護者にアンケート → 実施。今年も実施。
- ・文化祭バザー、昨年度は中止。今年はテイクアウト。

F 小学校：

- ・会長、副会長は地域の人、先生の推薦。1 回やれば免除。プールは着衣水泳。運動会は簡易に、1 学年 2 競技。

G 小学校：

- ・三役は、立候補 1 回やれば免除。役員をやった経歴の名簿が配られる。専門部の部長が決められなかったので、副会長が専門部を取りまとめた。授業参観はなし。学年行事もなし。今年度は未定。

正副会長部会（小学校 F グループ）

司会：頓所 和博（坂井東小学校）

参加人数：7名

-
- ・司会挨拶
 - ・自己紹介
 - ・本日のスケジュール確認：コロナ禍での各学校の活動を紹介、意見交換。

A小学校…別紙の通り、分かりやすいとの声。

B小学校…極力密を避け、行事縮小、保護者訪問控えている。

C小学校…1～6年生、企画立てるも未定多数。①物づくり②サイエンスショー③オリジナルエコバッグ(昨年実施)④1/2 成人式⑤星空ファクトリー⑥タイムカプセル(2月予定、6年後)。文教部体操着リサイクル中止 → 変更に向けて思案中。

D小学校…人権教育プログラム4,6年生(市議来校注目集める)。「西っ子ふれあいひろば」今年開催予定 → PTAより中止依頼多数 → Zoomでリモート予定。

E小学校…学年行事1～5年中止 → 物品購入、南区ならではの食イベントをやりたい。来年40周年。8月からプロジェクト始動。

F小学校…PTA総会は書面開催。校長が今年変わり行事推奨 → 応じてPTAも活動。ふれラン(ふれあいスクール事業)について、賛否・意見を募りたい。

G小学校…役員負担減 → 学年部、企画部、総務部に分かれ抜本改革。広報紙廃止。安心メールを活用し、ペーパーレスを推奨。メールの頻度と紙の必要性。PTAタブレットでリモート総会。

☆ 役員コミュニケーションについて、『スラック』※1が便利。調整さん(案内と参加可否確認)。Googleフォームetc、ペーパーレスに取り組んでいる。

☆ こどもふれあいスクール事業について、ボランティアとの考え方の相違で悩む。高齢スタッフの対応に心配あり。

☆ 体操着リサイクル。

※1 Slack：コミュニケーションツール

正副会長部会（中学校Aグループ）

司会：米山 嘉春（早通中学校）

参加人数：5名

1. 各校の状況

A中学校：活動8割。創立60周年。R2年よりFacebook、Googleフォームを利用。

B中学校：地域の行事なし。アルミ缶回収。ライスプロジェクト。

C中学校：コミュニティスクール「〇〇村」※地域名。部会統廃合。体育祭短縮。修学旅行中止。紙レス、業者レスによって経費が下がる。

D中学校：地域の祭り中止。修学旅行 東北 → 福島震災学。りゅーとぴあ、感動した合唱祭。ポンプ式 → ミストゲート。体育祭、ハチマキに加え赤白帽(5色)。

E中学校：文化祭の中でバザー実施。活動計画は変更になることありで整理。

F中学校：体育祭、テント拡大。合唱、自クラスのみ、他も聴きたいとの声。修学旅行 3月、県内。思い出作り(新3年生)。各部廃止。祭りもなし。40周年を迎える。

2. 意見交換

- ・資源回収：古紙等地域の団体で。
- ・校則：下着の色まで？他はどうか？PTAは言っているのか？「白」洗濯大変。
- ・スマートルール：スマホ、先生と生徒に関して。
- ・予算：例) エアコン増設に充当 例) 合唱祭会場費 例) 返金、3年在校中

例) 草刈り機、図書蔵書に

・役員の選出：小 → 中とそのまま持ち上がり。6年中にアンケート → 一任、1本釣り。小中交流会でアピール。コーディネーター。校区内輪番で役は決まり。2月ころ情報、ネットワークで小学校経験者。副会長の中から。会長だけはくじ引きだめ。1~2時間もめる。

- ・PTA役員に対し、他の親や子から言われること、期待されることは？
- ・ワクチン打つ？打たない？について。
- ・やってきたこと → 止める？復活？

正副会長部会（中学校Bグループ）

司会：大橋 将人（藤見中学校）

参加人数：6名

A 中学校…会議がとても少ない。そのかわり、会長名で会長が知らないお便りが出てくる。

B 中学校…歴史の郷土史を地域の方から話を聞いて作っている。地域の方のご協力。

C 中学校…小学校で(昨年)夏祭りとかがなくなったので、代わりにアトラクションとして
○×クイズ、竹トンボ、バスケなどを行った。

○ 役員選出の方法 学校への関わり、PTA の組織について

- 正副会長としての会議や役割があまりない学校と、週3で学校から連絡が来ている学校とがある。
- D中学校は、広報紙をなくした(ホームページで)。余ったお金で、体育祭で全員にアイスを配ってくれた。
- 正副会長を以前くじ引きで選んでいたが、1年で辞めてしまうので、推薦に変えた。
- 「おやじの会」の集まりで(飲み会)、新しい方を探す。その会にはOBの会長も来るので、「以前こんなことをやったよ」等の話が聞ける。4月に全校に「おやじの会の飲み会」の案内が出る。
- PTAのクレーム、PTA不加入などの問題はあまりない。
- 「保護者と学校で語る会」学校でディスカッション。1つのテーマでみんなで話せる。

正副会長部会（中学校Cグループ）

司会：星野 誠（白根北中学校）

参加人数：6名

- 昨年度に比べると学校行事は縮小されてはいるが、行われている。
- 体育祭などは、保護者専用 URL などを用いて YouTube で配信している学校もある。
参観できる種目を制限している。
- 総会など決議が必要な会も、書面決議で行えるように規約を改定している。
- PTA のイメージが悪く、毎年役員選考に苦勞している。
- PTA ハンドブックの配付がある。
- PTA 単体ではなく、地域との連携も大事。
- PTA は子どもの為と思って協力してもらいたい。
- コロナ禍において、PTA の活動を見直す時だと思う。

正副会長部会（中学校Dグループ）

司会：星野 寛子（白根第一中学校）

参加人数：5名

○ コロナ禍で、行事が制限される中で、どんなことをやってきたか、やるか？

・運動会について、周辺会長が集まる会合、条件の中で子どもたちが工夫して小さいながらも開催できた。修学旅行は、山形水族館、サントピアワールドを楽しんでいた。今年もぜひ実施したい意向。現状、感染の広がりはいささか小さい。競技ごとに入れ替え制で工夫。観客は、午前・午後で入れ替え、事前申し込み。受付はPTAで対応、平日開催で減を狙った。秋の地域貢献活動 → 夏に開催をずらした。やめることをやめる方向で考えた。総会は役員のみ、書面決議とした。

・プリント配布。修学旅行以外は、全て行事開催 → 宿泊体験(湖畔、ゆいポート)に振り替えた。昨年は、仙台の学校とTV電話を行った(少し不評だった)。PTA=親学会。コミュニティスクールに合わせて、組織の見直し。原則、プロジェクト(活動)ごとに人員募集。☆問題提起 → プリントにて

○ 組織について…PTAとは何か？ → 市P連で作成中

規約も見直し検討中。スクールロイヤーの動画を配信中。

市内でも区ごとに規約の捉え方、運用が異なっている場合がある。→ 弁護士曰く、統一は難しいが相談しながら進める。

・コンプライアンスの部分は統一できるはず。責任の所在は会長にあるが、会長が全責任をとれるわけではない → 市で統一すべき。

・タブレットのペンはPTA会費で支払うべきではない → 学校による。教材費は本来、税金で支払われるべきだが。

・周年事業…会費？寄付？どうあるべきか？積み立ても問題あり。昔と違って住民からの寄付は集めにくい状況。

・活動は計画通りにならないものもある(祭りは中止)。体育祭 → テントを2倍張って、密を解消する工夫。「けんか灯籠」学校を開放して、密にならないようにした。コミュニティスクールモデル校となったが、活動できていない。修学旅行の代わりに、山古志の蓬平温泉の活動を発表したい。避難所としての用具を全部出してみ確認 → タブレットを活用して面積を計測し、問題はないか見られるようアーカイブ化 → コミュニティスクールの活動として見る。コミュニティ協議会との関係性…推進委員に若手を入れるとアクティブになれる。実績と関係性を積み上げて入れ替えの雰囲気を作っていく。

・活動…総会は書面決議。修学旅行…長岡へ変更(昨年)。今年は三条(SDGsなど)秋予定。周年行事は、学校で積み立てているものを活用。

・「地域連絡協議会」(6校協議会)を上手に機能させていくのが特徴。

正副会長部会（中学校Eグループ）

司会：堀 俊一（亀田中学校）
参加人数：5名

A中学校：広報年2回発行、昨年からカラーにした。全校80名。お祭りの獅子…小2名、中5名、高1名。獅子舞をする人が少なくなっている。毎週土曜日の練習。
7/10校内清掃、生徒42名、保護者20名、先生10名程度。

B中学校：PTA教職員歓送迎会は、昨年から中止。部活動4つ。全校400名程度、来年150周年。令和2年度8月までは全て中止。グラウンド周りの側溝掃除をどうするか検討。1年、修学旅行選定。3年、高校説明会。昨年広報は、年1回12月。ソフトバレー大会（親のみ）、8月ごろ実施するか決める。PTAパトロール、下校時30分、周辺をほぼ毎日、年間を通して行っている。6、7名で2人ペアで回る。

C中学校：総会オンライン（Zoomで）と並行で、活動報告。昨年はほぼ活動なし。通学方法、冬場遠いところが大変。部活動が現在2つ、野球と卓球で必ず入っている。全校80名。

☆ 部活動について

A中学校：部活動のない水曜日に希望者のみ、補習を実施している。部活動がなかなか増やせない（働き方改革によって）。子どもがスマホを持つタイミング、PTAとして統計をとっているか、知りたい。

D中学校：子どものLINEグループがある（30名位）。活動はほぼ中止。長岡、つばめ三条に修学旅行。役員選出が少し難しい。

B中学校：2ヵ月位を目途に、選考委員会だけで探す。ソフトバレー、歓送迎会などのネットワークある。

E中学校：紙を全家庭に渡し、名前を書いてもらい、電話をして打診していくが、なかなか決まらない。任意入会できないか → 会則があるので難しい。会費は4ヵ月分徴収しなかった。

学年部会（小学校）

司会：折笠 隆行（山田小学校）
長谷川 瑞（藤見中学校）
参加人数：8名

A小学校：基本方針、学年行事、ベルマーク活動、ふれあいスクールどんぐりらんの紹介。1学年、給食試食会。4学年2分の1成人式。6年生タイムカプセル郵便。

- ・給食試食会…例年は、5年生が自然学習体験の時にその分を給食を幾らかで試食し、給食の事についてお話を聞く行事。
- ・2分の1成人式。授業後に昨年は記念品、色紙などを渡す行事。写真を撮って映像として音楽と一緒に流して、クラブで参加することもあった。参加は4年生と親。子どもたちは物だけもらっても、あまり覚えていないが、行事と併せて行くと覚えていると思う。
- ・タイムカプセル郵便(公益財団法人日本郵便協会を利用)。

B小学校：年間行事(各学年の行事、全体の行事)の紹介。例年の地域まつり、ラジオ体操講習会は中止となった。

- ・3学年、エコバック作りを予定。今年もコロナの環境で、当日は子どもたちだけの参加で、持ち帰ったエコバックを家庭で話題にして、共有してもらいたいと思う。
- ・6学年は、六送会終了後にタイムカプセルセレモニーを行う。
- ・1学年は未だ詳しくは検討中ですが、ペン立て？作りなどを行い、楽しく過ごしたいと思う。
- ・例年の地域まつりは、8月初めに午後から行い、飲食(夕方5時以降はアルコールも販売があった)。ゲームコーナー、もの作りコーナー、櫓にて歌手による歌の発表、よさこいなどを行って、コミュニティ協議会さんも関わって、大人も子どもも楽しみにしている行事。運営はまつり部が行っている。

C小学校：1学年は6月に保護者親睦会、2学年は記念品を贈る。3学年は映画(防災などの内容)上映会、4学年は2分の1成人式。5学年はランニング教室(アルビレックスによる)。6学年はDVDスライドショーを行う予定(先生方にも協力していただく)。

- ・PTAまつりを10月に行っていた。それぞれの学年でブースを出し、もちつきを行う(今年は未定)飲食はなし。今年は実行してあげたいと思っている。

★ コロナ禍だからできる行事もあるので、子どもたちの心に残る行事が出来ると良いと思っています。

★ PTA 役員さんの負担軽減の工夫 → Google フォームのクラウド上での管理が大変便利。

他に…

☆ ふれあいスクールの現状

☆ PTA 会費の使い方の問題



などについても話し合った。

文化教養部（小中合同）

司会：石原 直子（宮浦中学校）

参加人数：6名

1. 自己紹介

2. 情報交換会

A中学校：1～3年3クラス

- ・LINEのタイムラインを活用(トークだと埋もれて誰が返していないか分かり辛い)、見たら“いいね”してもらっている。
- ・学校側が陶芸教室をやりたいが、検討中。
- ・A中学はバザーが活発。昨年はお店に注文(事前に券を購入して)、当日ランチルームで配付。決められた教室で子どもだけで食べる。

B小学校：児童862名

- ・子どもの暴力等防止の為に活動。☆LINEのノート活用、直ぐ見られる。後から参加でも見られる。
- ・交通指導。給食試食会は昨年は見学で試食なし。
- ・ふれあいスクールはボランティアと全てのPTA役員が参加(年に1回程度)。

C小学校：児童200名位

- ・昨年は活動全くできなかった。PTAでグラウンド清掃(運動会1週間前に)。
- ・緑化ボランティア(校内の花の手入れ、植林)。
- ・ふれあいスクール、昨年はなし。今年は9月からできるように考えているところ。
- ・ホットスポット(子どもが行くと危険な場所)の勉強会を、講師を呼んでZoomで会長が発信しようと考えている。

D小学校：児童850名位、1学年4～5クラス

- ・文教としては、今年は運動会1週間前にグラウンド整備。
- ・ふれあいスクール、今年は感染対策して活動中。
- ・PTAのスポーツ大会がある(開催は幹事校)※コロナ前。
- ・盛大なお祭りを毎年行っていたが、コロナで中止。代わりに「わくサタ」という学年ごとの行事を行っている。

E小学校：児童400名位

- ・ピカピカ計画を文化部主で昨年行った。
- ・昨年は、芸術鑑賞会中止の為に、平日にアルコール消毒を行った。

広報部会・健全育成部会（小中合同）

司会：永田 向太郎（巻西中学校）

参加人数：5名

○ 各校の年間活動

- ・新型コロナウイルスの影響大きく、活動内容は縮小。
- ・本来の専門部の仕事内容がない場合は、他専門部の手伝いをする。

○ 広報部

- ・新型コロナの影響で発行回数が3回 → 2回(集まり辛い雰囲気)。
- ・新型コロナの影響でイベントが少なく、ネタ探しが難しい。
- ・カラーの方が目を引く。写真を有効に使う。読んでもらえる広報紙。デジタル配信。

○ 健全育成部

- ・危険箇所のパトロール。町内の危険箇所を保護者に確認。
- ・よその人に向かって挨拶をすることに抵抗あるお子さんがいるようだ。

○ PTA活動イベント

- ・運動会前の側溝清掃(グラウンド清掃)は、各校とも今年度は実施予定。保護者の参加人数が少ない様子。

2年ぶりに行われた「PTA 役員研修会」の様子は、広報紙「PTA 新潟 42 号」に掲載されています。どのグループも和気あいあいとした雰囲気の中、活発な情報交換がなされていました。

